

まつえ 市議会だより

No. 64

2025
5月臨時会・6月定例会

MATSUE CITY COUNCIL NEWS LETTER



5月臨時会、6月定例会

一般会計補正予算、議員別表決結果など

P2~7

6月定例会一般質問

20人の議員が質問

P8~12

常任委員会・特別委員会

委員の紹介、2つの特別委員会を開催

P13~15

(シリーズ)

すてきな松江の大人たち



表紙のテーマが変わったことにお気づきになりましたでしょうか。改選に伴い、委員会構成も変わり、テーマも新たになりました。記念すべき第1回目は、**まつえ時代案内人の堀尾吉晴さん**。毎週土曜日の**松江城郭ガイドツアー**がとても人気です。松江市議会も応援しております！

議会広報等委員会 副委員長 中村ひかり

5月臨時会

令和7年5月15日

改選後初の臨時会で、議長・副議長はじめ、常任・特別委員会の構成委員等が決定

改選後初の臨時会において、議員31名による議長・副議長を決める選挙を行い、投票の結果、議長には野々内誠議員（誠政松江）、副議長には細木明美議員（誠政松江）が選出されました。また、議会選出の監査委員の選任同意、常任委員会・特別委員会等の委員の選任、委員長・副委員長の互選を行い、議会の新体制が決まりました。



野々内誠議長



細木明美副議長



市議会からのお知らせ
(松江市HP)

会派構成

*○は代表者

●誠政松江（12名）

わたなべ良平 岩田 幸子 長谷川浩司
佐藤 和彦 小澤 一竜 三島 明
原田 守 細木 明美 米田ときこ
柳原 治 野々内 誠 ○森脇 勇人

●志翔の会（6名）

中村ひかり 村松 りえ 岩本 雅之
○川島 光雅 石倉 徳章 石倉 茂美

●民主ネットワーク（4名）

石倉 聡之 山根 宏 森本 秀歳
○津森 良治

●公明クラブ（4名）

吉岡 麻美 佐々田慎吾 海徳 邦彦
○太田 哲

●日本共産党松江市議団（3名）

樋野 伸一 佐野みどり ○たちばなふみ

●会派に属しない議員（2名）

舟木 一真 錦織 伸行

議会運営委員会の紹介

(○委員長 ○副委員長)



議会運営委員会とは、円滑な議会運営を行うため、協議し意見調整を図る場として設置されている委員会です。

議会運営に関するもののほか、議会の会議規則、委員会に関する条例等に関することや、議長の諮問に関することなどを協議します。議会運営委員会には、説明のため議長も出席するほか、副議長も委員外議員として出席します。

〈後列〉 三島 明（誠政） 原田 守（誠政） 岩本 雅之（志翔） たちばなふみ（共産）

〈前列〉 太田 哲（公明） 津森 良治（民主） ○森脇 勇人（誠政） ○柳原 治（誠政） 川島 光雅（志翔）

※（ ）内は会派名称略称 … 誠政：誠政松江 志翔：志翔の会 民主：民主ネットワーク 公明：公明クラブ
共産：日本共産党松江市議団



6月定例会

令和7年6月17日～7月8日

物価高騰対策、再生可能エネルギー発電事業と地域との調和に関する条例、ガス事業の譲渡に関する議案などを審議

今議会は、市長提出議案30件を審議し、すべて原案通り可決・承認・同意（全会一致27件、賛成多数3件）しました。また、議員提出議案2件を可決（全会一致1件、賛成多数1件）しました。

財産の処分について（松江市ガス事業の民間譲渡に関するもの）

執行部より、松江市ガス事業に係る財産を、公募型プロポーザル方式により選定した相手方に約37億円で譲渡する旨の説明がありました。

市民に対して安全・安心なガス供給であること、地域経済の活性化につながること、地元業者の不安や懸念を払拭すること等を強く求め、採決の結果、賛成多数により可決しました。

審議した議案等		
市長提出案件		30件
内訳	条例案件	11件
	一般案件	9件
	予算案件	3件
	承認	5件
	同意	2件
議員提出案件		2件
陳情		2件
合計		34件

令和7年度一般会計補正予算（第1号） 26億6,974万円増

- | | |
|------------------------------------|------------|
| 1、学校給食の安定的な提供と家計負担の軽減 | 2,317万円 |
| 2、保育所等での給食の安定的な提供と家計負担の軽減 | 1,986万円 |
| 3、フランス・アイルランドでのトップセールスによる観光誘客・産業連携 | 2,575万円 |
| 4、農地維持のための機械等導入支援 | 2,467万円 |
| 5、松江市総合体育館の改修・機能強化 | 22億2,411万円 |
| 6、浸水被害軽減対策（東出雲町錦新町・意宇東周辺、黒田・比津地区） | 8,050万円 |
| 7、連続テレビ小説「ばけげん」を活用した観光振興 | 6,289万円 |
| 8、中心市街地の活性化（天神町地内における複合施設の整備支援） | 5,000万円 |



令和7年6月議会
補正予算【概要版】

条例の制定・改正（主なもの）

松江市再生可能エネルギー発電事業と地域との調和に関する条例の制定について

再生可能エネルギー発電設備の適正な設置及び管理に関して必要な事項を定め、市民の生命及び財産を保護するとともに、安全で安心な生活環境を保全し、地域と調和した再生可能エネルギー発電事業の適正な導入を促すことを目的として条例を制定するもの。

松江市税賦課徴収条例の一部改正について

地方税法等の改正に伴い、個人市民税、市たばこ税及び公示送達制度に係る所要の改正を行うもの。

また、令和7年12月1日から宿泊税を導入することに伴い、宿泊税及び入湯税を徴収する事業者及び納税者にわかりやすい制度とするため、入湯税の課税免除の要件を見直すもの。

常任委員会報告〈主な審査内容（質問に対する市の答えを掲載しています。）〉

総務委員会…議案15件「原案可決・承認」、陳情1件「不採択」

(6/26開催)

財産の処分について（本市ガス事業の財産を公募型プロポーザル方式により選定した事業者に売却するもの）

- プロポーザルにより決定した優先交渉権者から、米穀は小売りをしておらず、酒類は伊丹市周辺のみ、石油販売は関西圏での営業で、現時点で展開は考えていないことを直接確認した。また、過去に当該事業者へガス事業を譲渡した3市からも他の事業展開がないことを聞いている。

松江市税賦課徴収条例の一部改正について

- 新設された特定親族特別控除は、19歳以上23歳未満の親族の給与収入が123万円を超えても、188万円までは最大45万円の控除が受けられるもので、アルバイト等で働き控えをされていた方が、今後は収入が増えた場合でも控除を受けられる制度である。

教育民生委員会…議案2件「原案可決」

(6/27開催)

訴えの提起について

- 市内で起きた傷害事件に関し、加害者が負担すべき医療費について、市が損害賠償請求権を代位取得し、加害者へ請求（第三者求償）する対応となった。被害者の医療費が確定したのち、加害者へ請求書、納付書等を渡し、再三の催告や督促を行うも納付がないため、今回の訴えを提起するに至ったものである。

経済委員会…議案4件「原案可決」

(6/30開催)

令和7年度 松江市企業団地事業特別会計補正予算（第1号）について

- （仮称）中尾地区企業団地の進捗状況について、用地交渉や測量調査等の進捗状況により、用地買収や基本設計の完了時期に影響が出る可能性はあるが、予定どおり令和9年中の分譲を目指している。

令和7年度 松江市ガス事業会計補正予算（第1号）について

- 都市ガス料金の支援について、経済産業省が支援内容を決定し金額を決めている。家庭用の平均的な使用量においては、1軒あたり3か月分で約520円の値引きを見込んでいる。

建設環境委員会…議案5件「原案可決」、陳情1件「不採択」（6/30現地視察、7/1委員会開催）

松江市再生可能エネルギー発電事業と地域との調和に関する条例の制定について

- 地域住民の同意を得ることについて、明確に書面等による同意は求めないが、事業者は説明会を開催するのは当然として、住民からの質問に対して誠実に回答し、意見の申出があったときには可能な限り尊重し、事業に対する住民理解を得るよう努めてもらいたい。また、説明会も1回で終わりではなく、再度説明を求められたときは、改めて話し合いの機会を設けるなど、住民と事業者がきちんと話し合いを行い、事業を進めてもらいたい。
- 禁止区域の設定による財産権の制限について、禁止区域の設定により私有財産を再生可能エネルギー施設の用途に活用できないという面で財産権の一部に制限をかけることになるが、公共の利益を守るという観点で合理性があると判断している。今回指定する禁止区域については防災や景観等の観点から理解を得られるものと考えており、市として丁寧に説明し理解を得られるようにしていきたい。



【現地視察】西部承水路（出雲郷排水機場）を視察

予算委員会各分科会での質疑（主なもの）

総務分科会 (6/26)

●質疑のあった項目	①総合体育館整備の総事業費増額分の財源について ②総合体育館周辺エリア整備事業の業務委託の必要性和得られた知見の活用についてほか
●執行部の答弁	①企業版ふるさと納税の税制優遇の期限が3年間延長されたことから、広く企業に支援のお願いをしたいと考えている。 ②大規模な公民連携の事例は松江市にはなく、専門家によるアドバイザー支援を受けるような形でサウンディング調査を実施していきたい。先進地の岡崎市では、知見は政策部に集まる体制をとっており、集まった知見を活用して事業を進めていける体制づくりが必要と考えている。

教育民生分科会 (6/27)

●質疑のあった項目	①米飯の購入費用の支援について、今後の給食費の補助に対し、国の交付金等の活用は検討するのか ②AIの活用による英語教育についてほか
●執行部の答弁	①精米以外の食材も上昇している中、現在4月分からの給食費の収支等を分析している。支援については、可能な限り国の交付金等も視野に入れながら検討していく。 ②こどもたちがAIアプリを授業や家庭学習で使っている。新しいことに対する教職員の負担はあるが、それよりも事業の中でこどもたち、先生たちが積極的に活用することを進めていく。

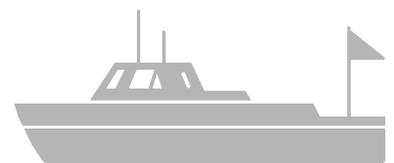


経済分科会 (6/30)

●質疑のあった項目	①職人商店街創出事業費について ②観光客受入事業費についてほか
●執行部の答弁	①職人商店街の補助金については、「見せる」、「体験できる」ということが要件であり、事業者からの相談を受け、該当しない場合は他の補助金も含めた支援制度を紹介している。 ②塩見縄手周辺の駐輪場については、近隣の公園や市有地等の活用について関係機関と調整を図り、駐輪場の確保に努めていく。駐車場については、比較的利用の少ない城山西駐車場の利用を促し、周遊性の向上を図っていきたい。

建設環境分科会 (7/1)

●質疑のあった項目	①水素社会推進事業費の事業内容について ②鹿島マリーナのキャパシティについてほか
●執行部の答弁	①本年3月にまつえ水素活用協議会を設立し、今後、水素について松江市モデルを検討していく。ポテンシャル調査では、水素導入による需要や経費などについて調査していきたい。また、令和5年度から水素の活用に関する講演会を行っており、引き続き実施する。 ②昨年度は192隻の利用があったが、プレジャーボートの水域のキャパシティとしては204隻まで係留可能となっている。



令和7年5月臨時会・6月定例会の議員別表決結果

賛否のわかれたもの

議案番号	案 件 名	委員会の 審査結果	誠政松江						
			わたなべ 良平	岩 田 幸 子	長 谷 川 浩 司	佐 藤 和 彦	小 澤 一 竜	三 島 明	原 田 守
市長提出議案									
議 第 88 号	財産の処分について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議 第 94 号	令和7年度松江市一般会計補正予算（第1号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
同意 第 8 号	松江市名誉市民の選定について	—	○	○	○	○	○	○	○
議員提出議案									
議員提出議案第6号	地方財政の充実・強化に関する意見書について	委員会 付託省略	○	○	○	○	○	○	○
請願・陳情									
陳情 第 1 号	消費税の段階的撤廃と法人税率見直しを求める意見書提出を求める陳情	不採択	○	○	○	○	○	○	○
陳情 第 2 号	松江市再生可能エネルギー発電事業と地域との調和に関する条例（案）における地域住民等に対する理解と同意の事業者義務等について	不採択	○	○	○	○	○	○	○

全会一致で可決・承認・同意したもの

（同意第2号～7号及び議員提出議案第4号については5月臨時会提出議案）

市長提出議案

議案番号	案 件 名
議 第 75 号	松江市税賦課徴収条例の一部改正について
議 第 76 号	松江市固定資産評価員の設置等に関する条例の一部改正について
議 第 77 号	松江市宿泊税条例の一部改正について
議 第 78 号	松江市運動施設設置及び管理に関する条例の一部改正について
議 第 79 号	松江市中海振興多目的施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について
議 第 80 号	松江市公民館の設置及び管理に関する条例の一部改正について
議 第 81 号	松江市指定管理者の管理する地区多目的研修集会施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について
議 第 82 号	松江市再生可能エネルギー発電事業と地域との調和に関する条例の制定について
議 第 83 号	松江市営住宅条例の一部改正について
議 第 84 号	松江市屋外広告物条例の一部改正について
議 第 85 号	財産の取得について
議 第 86 号	財産の取得について
議 第 87 号	財産の取得について
議 第 89 号	財産の処分について
議 第 90 号	訴えの提起について
議 第 91 号	字の区域の廃止について
議 第 92 号	市道路線の廃止について
議 第 93 号	市道路線の認定について
議 第 95 号	令和7年度松江市企業団地事業特別会計補正予算（第1号）
議 第 96 号	令和7年度松江市ガス事業会計補正予算（第1号）
議 第 97 号	松江市報酬費用弁償支給条例の一部改正について
承認 第 1 号	専決処分の報告について（松江市税賦課徴収条例及び松江市都市計画税条例の一部改正について）
承認 第 2 号	専決処分の報告について（松江市原子力発電施設等立地地域指定による固定資産税の不均一課税に関する条例の一部改正について）
承認 第 3 号	専決処分の報告について（半島振興対策実施地域指定による固定資産税の不均一課税に関する条例の一部改正について）
承認 第 4 号	専決処分の報告について（松江市地域経済牽引事業の促進による地域の成長発展の基盤強化のための固定資産税の課税免除に関する条例の一部改正について）
承認 第 5 号	専決処分の報告について（令和6年度松江市一般会計補正予算（第11号））
同意 第 2 号	松江市副市長の選任について
同意 第 3 号	松江市教育委員会の教育長任命について
同意 第 4 号	松江市監査委員の選任について
同意 第 5 号	松江市監査委員の選任について
同意 第 6 号	松江市監査委員の選任について
同意 第 7 号	松江市公平委員会の委員選任について
同意 第 9 号	松江市名誉市民の選定について



賛成：○ 反対：● 議長：議 除斥：除 欠席、不在等：空欄

賛否状況																				議決結果						
誠政松江					志翔の会					民主ネットワーク				公明クラブ				日本共産党 松江市議団				無派	無派			
細木明美	米田ときこ	柳原治	野々内誠	森脇勇人	中村ひかり	村松りえ	岩本雅之	川島光雅	石倉徳章	石倉茂美	石倉聡之	山根宏	森本秀歳	津森良治	吉岡麻美	佐々田慎吾	海徳邦彦	太田哲	樋野伸一	佐野みどり	たちばなふみ	舟木一真	錦織伸行			
○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	原案可決	
○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	原案可決
○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	●	○	同意
○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	原案可決
○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	不採択
○	○	○	議	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	不採択

※議員の賛否の状況は、委員会の審査結果に対する賛否となります。
 ※委員会付託を省略した議案は、原案に対する賛否となります。

議員提出議案

議案番号	案件名
議員提出議案第4号	松江市議会委員会条例の一部改正について
議員提出議案第5号	介護職員等の処遇改善への措置を求める意見書について

陳情審査結果

不採択となったもの

陳情 第1号	消費税の段階的撤廃と法人税率見直しを求める意見書提出を求め る陳情	市民に開かれた松江市議会を応援する会 古志 千樹
	(委員の意見：総務委員会) ・市民の生活が大変な状況であり、採択すべき。 ・消費税は社会保障の大切な財源であり、段階的な撤廃は不適切であることから、不採択。 ・消費税は、年金、医療、介護、少子化対策等に使用される安定的な財源であり、段階的な撤廃を現段階で認めることができないため、不採択。 ・消費税は国で議論すべきであり、不採択。 ・消費税を撤廃すると、日本が抱える課題に対応できない。また、法人税を見直すと、中小企業の多い日本では、産業経済に大きな影響があり、不採択。	
陳情 第2号	松江市再生可能エネルギー発電事業と地域との調和に関する条例(案) における地域住民等に対する理解と同意の事業者義務等について	法吉の子どもの安全と未来を守る会 松本 正夫
	(委員の意見：建設環境委員会) ・市民の安心安全のために、不安がある事業について、住民の納得、合意が必要であることを明記してほしいという思いであり、地域住民の願いとしては当然だと考え、採択すべき。 ・本委員会では条例案を採決し、全員賛成により原案可決すべきものとしたので、今後、条例改正等が出てくるにしても、今回については、不採択。 ・住民に寄り添い、誠実に対応していくためには条例が必要であり、対応していく中で様々なことが出てくれば改正もできるので、今回の陳情は、不採択。	



請願・陳情についてはこちら
 (松江市議会ホームページへ)



6月定例会 一般質問

市政のここが聞きたい 20人の議員が質問

6月定例会では、6月23日、24日、25日の3日間にわたり20人が一般質問を行いました。

紙面の限りがあるため質問した議員本人が通告した項目の中から一つを選び、要旨をまとめたものを掲載しています。なお、写真右のQRコードを読み取っていただくと当日の映像をご覧いただけます。



もりわき はやと
森脇 勇人
(誠政松江)



- 市長・市議会選挙の結果について
- 市長の2期目に向けた市政運営、議会との関わりについて
- **ガス局民営化について**
- 観光戦略と都市間交流について
- 伯備新幹線、境港出雲道路について
- ラムサール条約20周年について
- 都市計画と中心市街地開発事業について

会派代表質問

質問 選定委員会への要望は条件とされたか

事業者の選定、仮契約は、こういった事業者選定をしたのか、仮契約を結ぶ段階で議会に丁寧に情報を伝え意見を伺いながら進めるとのことだったが、議会に報告なく5月30日には仮契約が結ばれ、全員協議会での報告となった。議会に報告した後に仮契約を結ぶべきでなかったか。また議会での発言を受けた選定委員会での判断はどうだったのか、契約書に盛り込まれているのか伺う。

回答 意見要望については公募条件とした

議会での質問答弁で今後のスケジュールについて説明しそのスケジュールに則り全員協議会で説明した。LPガス協会松江支部からいただいた意見、要望については公募条件に盛り込むよう審議し、現承認工事業者への優先発注、地元事業者への委託の継続などを公募条件とすることが適当と判断された。地元事業者との共生は大事であり松江支部へ加入することなどの回答をいただいた。



かわしま みつまさ
川島 光雅
(志翔の会)



- 市長の市政運営の現状と課題について
- 選挙の市民の投票行動について
- 土地利用制度の見直しについて
- コメ対策と物価高騰対策について
- 松江市の財政力について
- ガス局の民間譲渡について
- **地域の土木要望の対処について**

会派代表質問

質問 地域住民にとって身近な要望に、前向きな予算の増額を求める

身近な市道側溝の改修・修繕工事や河川の改修・しゅんせつなど意外となされていないケースが見受けられる。交通安全施設要望や通学路要望についてもそのままのケースが見受けられる。市長が目を通し、前向きな増額予算で対処すべきでないか。

回答 市民の要望や通報など情報提供は、非常に重要で優先順位をつけ対応する

要望は、市民が日々の生活で感じられる身近な不安や危険に対して対応や改善を求める切実な声である。令和6年度は、土木要望49%、交通安全施設要望64%、通学路要望80%の対応であった。土木要望は、一般的に工事期間が長いので、何年か継続して予算確保する必要があり新たな箇所に着手する予算に限りがある。今後、市民の要望・通報に真摯にできる限り努めたい。



つもり りょうじ
津森 良治
(民主ネットワーク)



- **市長の所信表明について**
- 令和のコメ騒動、本市の人と農地の将来方針について
- 投票率の向上と投票環境の整備に向けて

会派代表質問

質問 本市の人権施策の普及啓発への取り組みを伺う

本市の新たな展望を切り開くために、その担い手となる市民が活動できる社会環境が求められる。国籍、年齢、性別や性自認、障がいの有無にかかわらず、誰もが生き生きと自分らしく快適に暮らし、働くことができる地域社会の構築のためにも人権施策の普及啓発が重要な取り組みだと考えるが、今後の取組についての考えを伺う。

回答 新たな人権問題の把握とその解消に向けた施策の実行に努める

それぞれの個性や価値観の違い、多様性を尊重し合い、能力が発揮できる社会を目指して、あらゆる場面を通じて人権教育と人権意識の啓発を推進、新たな人権問題の把握とその解消に向けた施策の実行に努める。寛容さを大切にしていく。



おおた さとし
太田 哲
(公明クラブ)



- 松江市の物価高騰対策
- 松江市内のまちづくり
- 観光振興
- **空き家対策**
- 松江ガス局の民営化

会派代表質問

質問 島根県建築住宅センターへの委託内容と体制、水道が閉栓されている空き家数は

7月1日から空き家対策の相談窓口は島根県建築住宅センターに委託される。委託される内容と体制を伺う。また水道が閉栓されている空き家はどれぐらいか。

回答 空き家相談窓口、空き家バンクの運営、空き家アドバイザーの取り次ぎ業務など

空き家相談窓口と空き家バンクの運営、空き家アドバイザーへの取り次ぎ業務を委託する。体制は専任職員1名が専用窓口、専用ダイヤルによる相談対応を行う。また空き家アドバイザーとして6名の宅地建物取引士が対応するほか、建築士、弁護士、司法書士、土地家屋調査士や不動産鑑定士など12名の各分野の専門家と連携して対応できる体制を整える。

令和6年3月末時点で水道が1年以上閉栓されている一戸建て家屋は6,599戸、10.9%にあたる。





たちばな ふみ
(共産党市議員)



- 市民の暮らしを支える松江市へ
- ジェンダー平等の松江市へ
- こどもの権利尊重する学校づくりを
- 歳を重ねるほど楽しい松江、高齢者福祉について
- 島根原発はストップを

会派代表質問

質問 防災備蓄品活用しオムツの無料配布を

「オムツが高くて十分買えない」子育て世帯の実態が報道された。1歳まで無料でオムツを配る「オムツ定期便」という取り組みが全国に広がりつつある。この取り組みは赤ちゃん訪問として配達員が手渡しすることで保育所入所の相談や虐待のおそれを早期につかむなど産後ケアの充実にもつながっている。赤ちゃん訪問や健診時に、防災備蓄品を活用し、オムツ無料配布を開始してはどうか。

回答 必要な方に届ける仕組みを検討する

現在防災備蓄品として保管しているオムツで、更新時期を迎えたものは子育て支援センターで希望者に配布するほか、こどもの養育に不安を抱える家庭にオムツを無料配布することをきっかけに家庭訪問や面談を行い早期の支援につなげている。必要な方に届ける仕組みを検討し、引き続き子育て支援に活用していきたいと考えている。



おざわ いちりゅう
小澤 一竜
(誠政松江)



- 社会資本整備総合交付金の状況と中期財政に与える影響について
- 改正半島振興法について
- 島根半島防災対策について
- ガス局民営化について
- 松江市斎場再整備について
- DX基盤の強化を見据えたデータセンター誘致について

質問 立地条件としての市の強みをどのように評価し、誘致に向けての検討は

データセンターの立地条件としての市の強みの評価は。また、市内の企業との連携による地域雇用創出や、大学、高専との連携による人材育成への取り組みの可能性についてどのように考え、誘致に向けての検討はあるか。

回答 データセンターとの相性はよい

本市は、地震発生リスクが低く、自然災害による事業継続リスクが低いこと、大容量電力の供給が可能であること、本市特有の電気料金補助制度を有していることが強みであり、データセンターとの相性はよい。市内企業のAI活用やDX推進による事業拡大、研究開発機能を有する市外企業誘致による雇用創出、AI研究やデータ解析などデータセンターの利活用や、大学、高専などとの連携によるデジタル高度人材の育成などにつながる。今後データセンターを含めた企業誘致を進めていく。



いしくら のりふみ
石倉 徳章
(志翔の会)



- 第4次松江市行政改革プランについて
- 少子化・人口減少防止対策について
- 市長の意気込み
- コメ価格高騰問題と農業政策について

質問 関係人口の増加による人口減少防止対策は価値あると考える

多様なスキルをもつ人材を受け入れることが地域の伝統文化・イベントの継承や持続可能な地域づくりに貢献することは明白である。関係人口による地域活性化を試みる価値は十分ある。所見を伺う。

回答 松江式ワーケーションとして取り組んでいる。今後も力を入れたい

関係人口の創出は地域活性化の重要なポイントである。本市では「ワーク」と「コミュニケーション」を合わせてワーケーションとしている。自然環境や温泉、食の魅力を楽しんでいただくのとあわせ、地域のコミュニティと接していただく。全国的にも先進的で地方都市の課題解決の手がかりとなる見方が実際ある。松江式ワーケーションは令和2～6年度で97社185名に利用いただいている。関係人口づくりに今後とも力をいれたい。



かいくく くにひこ
海徳 邦彦
(公明クラブ)



- 防犯灯設置補助金への概算支払い制度導入
- 住居表示街区案内図の利活用
- 子ども達が喜ぶ堀川遊覧船の活用
- 生活保護受給者への葬祭扶助

質問 子ども達に堀川遊覧船の船頭や操縦等の特別体験をさせてはどうか

子ども達に堀川遊覧船の船頭や操縦等の特別体験をしてもらうことにより、堀川遊覧船の魅力向上と乗船客数の増加を図るべきと考えるが、見解を伺う。

回答 子ども達が小泉八雲の怪談を披露する堀川幽霊船を企画している

実際に操縦するというのは非常に面白いと思うが、実際は、小型船舶の免許、あるいは旅客船の免許を持っていないと操縦することができない。ただ、操縦は大人に任せて、例えば、船頭を体験するようなことがあったらとても面白いと思う。今年の夏休み期間中に、新たな企画として、堀川幽霊船という企画を考えている。市内の落語教室で学んでいる子どもたちに遊覧船に乗ってもらい、小泉八雲の怪談の怪談話を披露してもらうというイベントの実施を検討している。



やまね ひろし
山根 宏
(民主ネットワーク)



- 新規営農者支援について
- 自治会への負担軽減・愛護団体の現状について

質問 防犯灯の申請について、申請書類の量を減らす検討の状況を伺う

自治会に対して、今後の対応・将来ビジョンを伺う。

回答 できるだけ簡素化・電子化をしたい
それにより業務負担軽減を図る

役員の高齢化や若い方の価値観の変化（団体に属することを望まない方の増加）を踏まえ、見直しを検討していかなければならない時期に差し掛かっていると認識している。防犯灯の申請については、簡素化・電子化を図っていく。募金や寄附金の集金業務・イベントや行事への参加依頼および資料配布の負担や繁忙について、引き続き町内会・自治会の皆さんに意見をしっかり伺う。そして、市から依頼している業務の見直しおよび実際の負担軽減策について協議を重ねる。それにより、地域において持続可能で、自分たちで恩恵を感じられ、自走でき、協力いただけるような取り組みへ結びつけるように努力していく。



むらまつ りえ
村松 りえ
(志翔の会)



- 松江市再生可能エネルギー発電事業と地域との調和に関する条例の制定
- 新型コロナ後遺症
- 高齢者のeスポーツ
- 総合体育館周辺エリア未来ビジョンにおける全天候型遊び場施設設置

質問 高齢者のeスポーツに対する、今後の松江市の取り組みについて伺う

高齢者のeスポーツには、様々な可能性がある。今後の松江市の取り組みについて伺う。

回答 社会福祉協議会、高齢者クラブ連合会などと連携し、取り組みを紹介していきたい

eスポーツへの関心が高まり、活動に取り入れる団体が増えることで、既存の高齢者団体の活動に興味に向かない方など、これまでなかなか寄り合いなどに関わってこなかった方々が参加しやすくなる可能性がある。本市としては、高齢者の社会参加を推進していくため、松江市社会福祉協議会や松江市高齢者クラブ連合会などと連携し、市内各団体に、eスポーツの取り組みを紹介していきたい。



なかむら ひかり
中村 ひかり
(志翔の会)



- 使用済み紙おむつの再生利用について
- ドッグラン設置について
- 不登校支援について

質問 使用済み紙おむつの再生利用に挑戦され
てはいかがか

可燃ごみを抑えることができれば、環境やごみ処理施設の負担を減らすことにもつながるため、松江市として使用済み紙おむつの再生利用等について挑戦されてはいかがか。

回答 環境省と連携して検討したい

環境省と連携して、また資源リサイクル事業者の取り組みを注視し、介護施設や保育所のニーズも確認することで、検討していきたい。



にしこおり のぶゆき
錦織 伸行
(会派に属しない議員)



- 松江市の景観行政について
- 松江城天守、国宝指定10周年に向けて
- 難聴者への補聴器購入の助成制度について
- 市内に増えつつあるマンションの管理について
- 民生委員制度について

質問 民生委員制度全般の問題点を伺う。
また、定員や報酬の見直しを伺う

制度全般の問題点等や現在の定数の充足率、平均年齢、そして将来的な見直しや改善点について見解を伺う。

回答 様々な要因により、委員の高齢化や
定数割れは見られる

厚生労働大臣が委嘱する制度であるが、社会や時代の変化から地域課題の複雑化、複合化や実情把握の難しさがある。任期3年（本年11月が改選）で、充足率は96%。国からの目安となる委員の望ましい年齢は75歳以下だが、平均年齢は70歳。定数不足は、それぞれの地域において担当の範囲を調整したり補完しあったりしてカバーしている。



ふなき かずま
舟木 一真
(会派に属しない議員)



- 市長の市政運営について
- ガス局民営化の委員の選定について
- 松江市再生可能エネルギー発電事業と地域との調和に関する条例について

1期目の市政運営の成果と課題、

質問 その要因と今後どう克服するのかを伺う

1期目の市政運営の成果と課題、その背景にある様々な要因、2期目に向けての課題克服への具体的な考えについて、市長に伺う。

回答 政策を継続、新たな挑戦を支援、様々な連携を強化し松江の市政を進める

1期目では起業・創業支援や脱炭素選定地域への選定とその実践、子育て支援を進めてきた。今まで培った知見、ネットワークをフル活用し、官民連携や海外との連携といった広い観点を持ち、力を尽くしてきた。一方で本来重視すべきスピード感は行政の予算制度の特性もあり、より一層計画的に取り組む必要性を今は認識している。2期目は誰もがチャレンジでき、活躍でき、安心して暮らせる環境を整え、市民の皆様へ寄り添い、議員の皆様と共に市政をしっかり進めていきたいと思っている。



みしま あきら
三島 明
(誠政松江)



- 市長の考える松江市の様々な課題とは
- 松江市の教育について
- 松江市の農業について
- 松江市ガス事業の譲渡について

教育の大胆な見直しを図る時であるが、

質問 松江市の見解を伺う

教育はその方針を国が定め、採用や人事は県が司る。しかし、子どもにとって大きな影響力を持つ先生方、松江市の優秀な先生方の持てる力を最大限に発揮していただけるように、教育の大胆な見直しを図る時である。こういったことは松江市教育委員会だけではなく、一自治体である松江市の総力をあげて取り組む必要があると思うが松江市の見解を伺う。

回答 教育改革を進めることが必要

時代の潮流や市民のニーズを的確に捉えた「教育改革」を進めることが必要と考えている。本市としても、人格形成にも関わる幼児教育から、社会を生き抜くための学力や社会性を身に付ける学校教育、生きがいづくりや自己研さんのための生涯学習まで、教育の機会と内容の充実を図っていく必要がある。



はらだ まもる
原田 守
(誠政松江)



- 令和7年4月松江市長・市議会議員選挙の投票率低下について
- 家庭用ゴミ袋について
- 小型充電式（リチウムイオン）電池の分別回収について
- 令和4年3月改定の「松江市一般廃棄物処理基本計画」について

質問 投票率向上のための新たな政策を伺う

投票率向上のために「移動期日前投票所」は高齢化が進む地域集落にとって有効ではないか。また、若年層の投票率低迷対策として、市議会、市政の主権者教育への積極的な取り組みも重要と捉えるが新たな政策を伺う。

回答 主権者教育等さまざまな取り組みを進める

「移動期日前投票所」は有効な手段になり得ると考える。また、今日は若い世代の方々が傍聴に来られているが、18歳以上が有権者であり、将来の有権者の方々に政治に関心を持っていただくための方策が重要である。

児童・生徒に向けた主権者教育や模擬投票の実践、市長記者会見を通じた情報発信、市民の皆様の意見が届く仕組み作り、政策提言の場を設けるなどにより、市政はもとより国政選挙に関心を持っていただくよう取り組んでいく。



ささだ しんご
佐々田 慎吾
(公明クラブ)



- 障がいのある児童、生徒への支援等について
- フレイル予防について
- 介護職、保育士の処遇改善について
- 松江市再エネ発電事業と地域との調和に関する条例案について

県と市の連携で、松江ろう学校「通級指導」

質問 の対象拡大を図ってはいかがか

障がいのある子どもが地元の通常学級で学んでいくインクルーシブ教育の充実には専門的な観点からの支援が必要。しかしながら難聴児教育の専門性を持つ松江ろう学校の通級指導は県立高校のみが対象になっている。県立高校以外でも通級指導が利用できるよう県と市で連携を図っていくべきではないか。

皆美が丘女子高校が「通級指導」の対象になるよう県教委と協議していく

松江市教育委員会は市内の全ての学校に通う児童生徒に等しく特別支援教育を受ける機会が保障され、充実した学校生活を送ってほしいと考えている。そこで皆美が丘女子高校が松江ろう学校の通級指導の対象となるよう島根県教育委員会と協議していく。



いしくら さとし
石倉 聡之
(民主ネットワーク)



- 地域公共交通について
- 松江市総合計画「MATSUE DREAMS 2030」の推進について

「地域公共交通利便増進実施計画」の策定

質問 により、利便性は向上するのか伺う

今年度中に「地域公共交通利便増進実施計画」を策定する予定だが、この計画策定により市民・利用者にとってどのような効果が期待され利便性は向上するのか伺う。

通学フリー定期の共通化、定期券の

回答 ウェブ販売、ゾーン制運賃の導入を行う

現在、市交通局のみで実施している通学フリー定期の共通化、定期券のウェブ販売、バス路線をゾーンで区切り、それぞれの距離に関係なく均一の運賃となる「ゾーン制運賃」の導入や効率的な路線編成に必要な乗り継ぎ拠点の整備についても盛り込む予定としている。

このうち、等間隔ダイヤの導入や通学フリー定期の共通化、定期券のウェブ販売については、来年4月の実施を目指しており、待合時間の短縮や通学時の利便性向上が図られるものと考えます。



ひの しんいち
樋野 伸一
(共産党市議団)



- 国民健康保険について
- 「無料低額診療事業」について
- 松江市の医療について
- 介護施設の現状について
- 原発問題について

市の医療が危機的状態にある。

質問 緊急的支援を求める

国は、病床1床削減すれば約400万円を給付するという、病床削減方針を打ち出した。市内の病院でも、看護師不足や物価高騰により、深刻な経営難に陥っている。これは地域医療の崩壊につながりかねない。看護師確保への支援や、水道光熱費・物価高騰対策など直接的な支援が必要である。

病床削減が地域医療体制に影響しないか

回答 注視していく

病床数適正化支援事業については、病床削減が地域の医療体制に直ちに影響を与えることがないように注視していく。物価高騰の状況と影響を注視するとともに、全国市長会を通じ、診療報酬改定等による適正な措置が講じられるように要望する。



よしおか あさみ
吉岡 麻美
(公明クラブ)



- AIデマンドバス「まつえのるーと」について
- 病児保育について
- 学校の防犯対策および緊急事態での連携について
- 搾乳マークの表示について

市内の授乳室に搾乳マークの掲示を

質問 推進してはいかがか

早産など2500グラム未満で生まれた赤ちゃん（リトルベビー）のお母さんたちや、様々な理由で搾乳が必要なお母さんたちがいる。搾乳がしやすいよう、市内にある授乳室に搾乳マークの掲示をしてはどうか。

授乳ができる公共施設へ搾乳マークを

回答 掲示できるよう準備を進める

様々な理由から外出先で搾乳を必要としている方たちが気兼ねなく授乳室で搾乳できるよう、授乳ができる公共施設へ搾乳マークを掲示できるよう準備を進める。



さの みどり
佐野 みどり
(共産党市議団)



- 看護師不足について
- 介護保険制度と介護の労働環境改善について
- マイナ保険証と国民健康保険証の発行停止について

マイナ保険証の有無にかかわらず、

質問 資格確認書の交付を求める

マイナ保険証の利用率は28.65%と低迷している。トラブルや不安も多い。国は、75歳以上にはマイナ保険証の有無にかかわらず、資格確認書を交付することを決定した。8月は国民健康保険の切り替え時期となる人が多く、混雑が予想される。制度変更のために市民が誰一人として困ることがないように、安心できる対応が必要である。マイナ保険証の有無にかかわらず、国民健康保険の方に一律に資格確認書を交付することを求める。

回答 国民健康保険法の規定に基づいて対応

規定に基づいて対応しており、マイナ保険証の保有が任意であること、資格確認書で保険診療を受けることができることをホームページ等で周知し、丁寧に説明し対応していく。

常任委員会紹介

(◎委員長 ○副委員長)

総務委員会

- 議会、政策部、総務部、財政部、防災部、文化スポーツ部、市民部、出納室、消防本部、選挙管理委員会、監査委員、公平委員会及び固定資産評価審査委員会の所管に属すること
- 他の常任委員会の所管に属しないこと

構成委員

〈後列左から〉

佐々田慎吾（公明） 村松 りえ（志翔） たちばなふみ（共産）

石倉 聡之（民主）

〈前列左から〉

森脇 勇人（誠政） ◎柳原 治（誠政） ○三島 明（誠政）

川島 光雅（志翔）



教育民生委員会

- 健康福祉部、こども子育て部、教育委員会及び市立病院の所管に属すること

構成委員

〈後列左から〉

長谷川浩司（誠政） 佐野みどり（共産） 細木 明美（誠政）

舟木 一真（無会派）

〈前列左から〉

津森 良治（民主） ◎太田 哲（公明） ○小澤 一竜（誠政）

石倉 徳章（志翔）



経済委員会

- 産業経済部、観光部、農業委員会、ガス局及び交通局の所管に属すること

構成委員

〈後列左から〉

山根 宏（民主） 海德 邦彦（公明） わたなべ良平（誠政）

〈前列左から〉

野々内 誠（誠政） ◎岩本 雅之（志翔） ○原田 守（誠政）

石倉 茂美（志翔）



建設環境委員会

- 環境エネルギー部、まちづくり部、都市整備部及び上下水道局の所管に属すること

構成委員

〈後列左から〉

岩田 幸子（誠政） 樋野 伸一（共産） 佐藤 和彦（誠政）

吉岡 麻美（公明）

〈前列左から〉

米田ときこ（誠政） ◎森本 秀歳（民主） ○中村ひかり（志翔）

錦織 伸行（無会派）



※（ ）内は会派名略称 … 誠政：誠政松江 志翔：志翔の会 民主：民主ネットワーク 公明：公明クラブ 共産：日本共産党松江市議団
無会派：会派に属しない議員

特別委員会紹介

(◎委員長 ○副委員長)

島根原子力発電対策特別委員会

- 中国電力島根原子力発電所等に関すること

構成委員

〈後列左から〉

佐藤 和彦 (誠政) たちばなふみ (共産) 細木 明美 (誠政)
佐々田慎吾 (公明)

〈前列左から〉

川島 光雅 (志翔) ◎森脇 勇人 (誠政) ○原田 守 (誠政)
森本 秀歳 (民主)



公共交通対策特別委員会

- 一畑電車及び市内のバス交通等、公共交通の利用促進及び運行維持等に関すること

構成委員

〈後列左から〉

石倉 聡之 (民主) わたなべ良平 (誠政) 舟木 一真 (無党派)

〈前列左から〉

米田ときこ (誠政) ◎石倉 徳章 (志翔) ○海德 邦彦 (公明)
佐野みどり (共産)



土地利用制度調査特別委員会

- 土地利用制度等に関すること

構成委員

〈後列左から〉

小澤 一竜 (誠政) 太田 哲 (公明) 錦織 伸行 (無党派)
岩田 幸子 (誠政)

〈前列左から〉

石倉 茂美 (志翔) ◎柳原 治 (誠政) ○山根 宏 (民主)
岩本 雅之 (志翔)



市街地整備対策特別委員会

- 市街地のまちづくり (JR松江駅周辺及び松江市総合体育館周辺等) 及び景観行政に関すること

構成委員

〈後列左から〉

長谷川浩司 (誠政) 中村ひかり (志翔) 樋野 伸一 (共産)
吉岡 麻美 (公明)

〈前列左から〉

野々内 誠 (誠政) ◎三島 明 (誠政) ○村松 りえ (志翔)
津森 良治 (民主)



※()内は会派名略称 … 誠政：誠政松江 志翔：志翔の会 民主：民主ネットワーク 公明：公明クラブ 共産：日本共産党松江市議団
無党派：会派に属しない議員

～目指すべき公共交通の姿について～

まちづくり部より、「市民が暮らしやすく、出かけたくなるまちづくりに貢献できる公共交通を目指す」・「まちづくりの観点からの路線再編の基本方針」の説明を受けた後の質疑で、一畑バスとの共同運行で、南北循環線の4階に乗り継ぎ拠点を設定すること、等間隔ダイヤを目指すこと、利用者の意見を取り入れたコミュニティバスの再編を行うこと、運賃や定期券の価格については検討中であることについての答弁がありました。

～自動運転バスの実証実験について～

まちづくり部より、運転士不足に起因し、中心市街地の路線を自動運転バスに転換できるよう検討を重ねているとの説明がありました。つづいて、ソフトバンク（株）及び先進モビリティ（株）より、自動運転バスについて、令和7年10月～12月に実証実験でレベル4（※）へ向けた想定課題への対応を行うこと、社会受容性の向上を目指すこと、インフラ協調の有効性の検証を行う予定であることの説明を受けました。また、朝夕のピークを避けて運行すること、ルートは松江駅からテクノアークしまねまでの4.5kmとすること、土日に試乗会を計画することについての報告がありました。委員からは、安全性や大雨・降雪時の運休、バスの価格などについて質疑があり、まちづくり部より、今後検討していくとの答弁がありました。

（※）自動運転レベル4…道路交通法が定める特定自動運行を指し、運転者がいない状態での自動運転

島根原子力発電対策特別委員会

はじめに、中国電力から「島根原子力発電所の取り組み状況について」説明を受け、質疑を行いました。

中国電力より、島根2号機について、「昨年再稼働することができ、本年1月から営業運転に入っており、順調に運転をしている。1号機の廃止措置、3号機の審査についてももしっかり取り組んでいる。」との説明がありました。

質疑において主なものとして、「今年の酷暑に向けて、中国地方の電気の供給についてどの程度余裕があるのか。」との質疑に対し、中国電力より「安定的に電気を供給するには、8%以上の予備力を持って運転したいと考えているが、現時点では10%以上の予備力を確保して、この夏を乗り切る計画にしている。」との答弁がありました。

また「森林火災や土砂災害への防災対策」についての質疑に対し、中国電力より「森林火災については発電所の周りを21メートルのコンクリートの壁で囲って、発電所の敷地全面を覆い、森林火災が万が一あっても、原子炉に影響がないということを確認を受け許可をいただいている。また、万が一土砂災害が起こっても、運転員などが発電所にアクセスできるように、地下トンネルを掘るなどの対策を実施している。」との答弁がありました。

なお、同日の午後、島根原子力発電所の視察を行い、安全対策等について説明を受けました。



自転車マナーアップ運動 (4/10実施)

松江市では、市議会で提案し、制定した「松江市自転車安全利用条例」が平成26年8月から施行されています。

そこで、春と秋の交通安全運動期間には、市議会議員が街頭に立ち、地域の人たちと一緒に、自転車の走行マナー向上に向けて声掛けをしています。

今春は4月10日（木）の早朝、松江市内の各所に出かけ、自転車走行者に「ヘルメット着用」を中心に安全な乗り方を呼びかけました。今後も引き続き取り組んでいきます。



議会広報等委員会の紹介

～新しい委員で議会だよりを編集します～



よろしくお願いいたします！

〈後列左から〉

わたなべ良平（誠政） 石倉 聡之（民主） 吉岡 麻美（公明）
舟木 一真（無党派）

〈前列左から〉

佐野みどり（共産） ◎三島 明（誠政） ○中村ひかり（志翔）
長谷川浩司（誠政）

9月定例会日程

月	日	曜日	会議名
9	9	火	本会議（会期の決定、提案説明、決算特別委員会設置） 決算特別委員会（正副委員長互選）
	16	火	本会議（一般質問）
	17	水	本会議（一般質問）
	18	木	本会議（一般質問、議案質疑、委員会付託）
	22	月	決算特別委員会（質疑、分科会分担・委託）
	24	水	総務委員会・予算委員会総務分科会・ 決算特別委員会総務分科会 教育民生委員会・予算委員会教育民生分科会・ 決算特別委員会教育民生分科会
	25	木	総務委員会・予算委員会総務分科会・ 決算特別委員会総務分科会 教育民生委員会・予算委員会教育民生分科会・ 決算特別委員会教育民生分科会 建設環境委員会現地視察
9	26	金	経済委員会・予算委員会経済分科会・ 決算特別委員会経済分科会 建設環境委員会・予算委員会建設環境分科会・ 決算特別委員会建設環境分科会
	29	月	経済委員会・予算委員会経済分科会・ 決算特別委員会経済分科会 建設環境委員会・予算委員会建設環境分科会・ 決算特別委員会建設環境分科会
	10	2	木
7		火	本会議（委員長報告・質疑、討論、採決）

議長の公務（主なもの）

- 5/26：出雲美保関間幹線道路整備促進期成同盟会総会
- 5/28：国道432号改良促進期成同盟会総会
境港出雲道路建設促進期成同盟会総会
- 5/30：斐伊川水系治水期成同盟会総会
- 6/28：松江城天守国宝指定10周年記念式典・国宝五城サミット
- 7/28：全国高校総体男子バレーボール大会開会式



公務の協議を行う野々内議長（右側）と細木副議長（左側）



お城EXPO in 松江で挨拶をする野々内議長

議会を傍聴してみませんか？

傍聴とは？

議会の様子を議場で直接見たり聞いたりすることです。

傍聴するためには？

- ① エレベーターで庁舎5階へ
※議場入り口にて職員がお声がけいたします
- ② 受付票を記入
- ③ 空いている席で静かにご覧ください



まちを好きになるアプリ
マチイロ



松江市議会では、自治体広報アプリ「マチイロ」でも市議会だよりを配信しておりますので、ぜひ、アプリをご活用ください。

「市議会だより」へのご意見をお寄せください

〒690-8540 松江市末次町86
議会広報等委員会(松江市議会事務局)
電話(0852)55-5053 ファックス(0852)55-5533
議会事務局メールアドレス giji@city.matsue.lg.jp

